

能×浄瑠璃=



主催 謡かたり三人の会
京都造形芸術大学
共催 京都芸術劇場 春秋座

野村 四郎
豊竹 咲大夫

出演

謡かたり

隅田川

村尚也 構成・演出

能「隅田川」と奥浄瑠璃「白川合戦」より



平成二十年六月二十八日(土)
三時開演(二時半開場)
京都芸術劇場 春秋座
(京都造形芸術大学内)
一階席五千円(指定席)
二階席千五百円(自由席)
チケットお申し込み
京都芸術劇場チケットセンター
TEL 075-791-8240
咲大夫事務所
FAX 06-6764-6737
または各出演者宅まで



Jaxson
INTERNATIONAL COLLECTION

一、お話 村 尚也

一、謡かたり 隅田川

梅若丸の母 野村 四郎

笛 杉 市和

小鼓 大倉 源次郎

大鼓 亀井 広忠

後見 上野 朝義

後見 上野 雄三

カタリ 豊竹 咲大夫

三味線 鶴澤 燕三

◇ 鶴澤 清 旭

構成・演出 村 尚也

◇ 作曲 豊竹 咲大夫

◇ 鶴澤 燕三

節附・舞附 野村 四郎

主催 謡かたり三人の会

チケットお申し込み

京都芸術劇場チケットセンター

TEL 075 (791) 8240

咲大夫事務所

FAX 06 (6764) 6737

または各出演者まで

能×浄瑠璃=

野村 四郎



豊竹 咲大夫



能と義太夫による

謡かたり

隅田川

—能〔隅田川〕と奥浄瑠璃〔白川合戦〕より

東から京へもどる

村 尚也



奥浄瑠璃の『白川合戦』の中に、謡曲『隅田川』から題材を採った件がのこっていた。子を買いに攫われた母親が、都から東の果てまで尋ね、子の最期を知る物語——この大筋にさらに遺された母親の後

日譚がつくというのが、この作品のミソで、一年の初演でもこの結末の処理が難しかった。能の野村四郎、文楽義太夫の豊竹咲大夫の両師の組み合わせで、能の題材を近世の浄瑠璃で、しかも新作ではなく埋もれていた作で蘇えらしてみたい——それはまるで隅田川のほとりに眠る梅若丸伝説への祈りのような思いからに他ならなかった。その意味でも、今回の再演を京の地で迎えられるのは、主人公の母と子を二人して故郷へ帰してあげられる小さな安堵につながるであろう。

■平成20年6月28日(土)

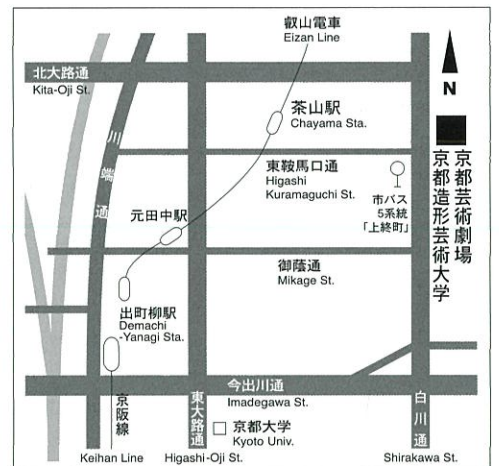
3時開演(2時30開場)

■京都芸術劇場 春秋座
(京都造形芸術大学内)

■1階席 五千円(指定席)

2階席 千五百円

(自由席)



京都芸術劇場 春秋座 〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山2-116
●会場アクセス
□JR・近鉄「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「河原町」駅から
→京都市バス5番「岩倉」行き乗車、「上終町」京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から30分)
□京都市営地下鉄「丸太町」駅、「北大路」駅から
→京都市バス204循環に乗車、「上終町」京都造形芸大前」下車(約15分)
□京阪電鉄「出町柳」駅から
→叡山電鉄に乗り換え、「茶山」駅下車(徒歩10分)
→またはタクシーで約10分。お車・バイクのご来場はご遠慮ください。